



認知症サポーター養成講座のご案内

住みなれた豊川市で、認知症になっても元気で暮らせるように
みんなで病気の理解を深めましょう

認知症サポーターとは

認知症養成講座を受けた人を「認知症サポーター」と呼びます。
認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。

認知症サポーターの活動とは

何か特別なことをするものではありません。
自分のできる範囲で手助けを行います。

例えば…

友人や家族に学んだ知識を伝える。

認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める。

困っている人を見かけたら、優しい声かけや、ちょっとした心配りをする。

認知症サポーター養成講座の内容は

認知症の正しい理解と認知症の方への接し方が中心です。
認知症とはどのようなものなのか、また、認知症の方にはどのように接したらよいかということを中心に、ビデオ・DVDによる映像等を交えながらお話しします。時間はおよそ60～90分です。

お申し込みについて

ご希望の日時・場所に、市から講師を派遣します。
地域や仲間同士の勉強会など、市内に在住、在勤、または在学の方、
10人以上の集まりでお申し込みいただけます。
開催日の1ヶ月前までにご相談ください。講師派遣は無料です。

お問い合わせ

福祉部 介護高齢課 〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL : 0533-89-2173 FAX : 0533-89-2137



認知症サポーターの証
【オレンジリング】